



広報

やまと

—自然が生き生き、
まほろば大和—



発行・編集/鹿児島県大島郡大和村役場総務企画課
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100番地
TEL/0997-57-2111 FAX/0997-57-2161
<http://www.vill.yamato.lg.jp/>

NO. 203 | 平成21年
5月号



集落対抗ナイターソフト 春季大会

ルリカケス



奄美野生生物保護センター提供

YAMATO

平成21年度 村政に対する所信



大和村長

● 行財政改革の推進

「大和村集中改革プラン」による、行財政改革を引き続き推進し、行政事務全般における見直しを行うとともに、財政構造の弾力性を示す経常収支比率をはじめとする財政指標の改善を引き続き最重要課題と位置づけ、財政健全化計画等に基づき、歳入歳出の調整を図り、健全財政の確立に努力いたします。

歳入については、村税の適正課税と収納率の向上による自主財源の確保と、事業の推進にあたっては、国・県の補助金の動向等を注視しながら、補助事業を優先するほか、村債についても有利な起債を導入し、後年度負担の抑制に努めます。歳出については、経費の節減合理化を図り、消費的経常経費の抑制に努め、特に人件費については、定員適正化計画を基本に抑制に努めます。また、行政事務については電算システム等の有効活用を図るとともに、広報やまとの発行や

防災行政無線等による広報活動、ホームページの充実等を図り情報を発信して参ります。

● 定住促進、産業振興による地域の活性化

定住促進施策につきましては高校生通学バス助成をはじめ、出産祝金、育児助成金、新築住宅助成金、里親助成金等の交付を行うと共に、地元企業の育成による雇用促進対策を推進して、定住環境改善を図って参ります。

○ 産業振興及び、農業の振興

① 主要作物である、スモモ・タンカン・インゲン等については、土づくりのため、引き続きフレコン堆肥購入に対する助成、肥料高騰対策として肥料購入助成金の交付拡大や、バーク原料の確保を行い、果樹、野菜園芸等の生産拡大の支援を推進するとともに、苗木購入助成等についても引き続き実施致します。また、鳥獣被害対策として、カラス捕獲事業も継続して実施いたします。

② 地場消費の拡大や産地育成を図るとともに、「地産地消」を推進し本村の農業振興に努め、併せて産業振興や地域活性化のため、専門家等からの助言・提言等を受ける場の設定等に努めます。
③ 農業・農村活性化推進施設等整備事業を導入し、継続してスモモ園の改植を実施し生産拡大を図り

ます。また、農作業受託班に助成を行い農家の作業の省力化に対応いたします。
④ 営農事業であります農地環境整備事業による湯湾釜・津名久地区の農地環境整備を行うための計画書を作成し、年度内の事業採択に努めます。
⑤ 農地・水・農村環境保全向上活動事業を導入し、地域住民、関係団体等の協力により農業用施設の維持管理を、地域ぐるみで効果的な共同作業を行えるための支援をいたします。

○ 林業の振興

① 流域育成林整備事業を継続実施し、育成複層林整備を行います。
② 農林作物に被害を及ぼしている、イノシシ等の有害鳥獣捕獲事業を引き続き実施いたします。
③ 松くい虫防除事業委託を引き続き実施致します。

○ 水産業の振興

① オニヒトデ駆除対策事業を導入し、漁場の保全及び水産業振興に努めます。更には、浮魚礁設置の経費の助成を行います。
② 離島漁業再生支援交付金・推進事業を継続実施し、漁場生産力の向上、海域環境の保全・国境監視等多面的機能の維持増進を図ります。

③ 今里漁港漁村再生交付金事業により、港内静穏度を高めるために、防波堤の整備や防波堤改良等を行います。
④ 県単事業により、大金久地区の護岸等の整備を行い、漁港として

の安全性と利便性の向上を図ります。

○ 商工業及び観光の振興

① 村内の商店は、村外消費の増加などにより厳しい経営状況にあるため、奄美商工会へ助成を行い、商工会による経営改善普及指導等を推進します。
② 青年団主催のひらとみ祭りについては、引き続き経費の助成と開催準備の支援を行います。
③ 奄美フォレストポリスの公園管理については、指定管理者の経営改善、経費の節減、雇用の確保、利用者のサービス向上に努めます。

● 道路交通網、情報通信体系

○ 生活環境の整備

生活の基盤である道路交通網や防災行政に必要不可欠な情報通信体系、集落内の生活環境の整備等については、本村の活性化に最も重要な社会基盤であるため、更に整備の促進を図ります。

○ 道路交通網

① 本村の農業拠点である福元地区や奄美フォレストポリスへのアクセス道路である、村道大棚名音線改良事業を継続実施し早期完成を目指します。
② 村道等の除草や路面補修等を行い、村道の維持補修に努めます。
③ 大和港の大棚地区については、漁船の安全係留及び利用促進を図るため、物揚場の整備を行います。

○ 情報通信体系

① 防災行政無線の老朽化に伴い、

新たにデジタル化に向けた施設整備を引き続き行い、村民の危機管理防災行政に努めます。

②2011年のテレビの地上波デジタル放送開始に伴う、中継局整備及び共同受信施設の整備について、関係機関と連携し対応していきます。

○生活環境の整備

①環境保全の観点から、生活排水対策として西部地区の農業集落排水事業を継続して実施し、集落民の加入促進に努めるとともに、東部地区の事業の早期導入に向けて努力して参ります。

②地方改善施設整備事業により、大和浜・津名久集落内の道路や排水路の改良等を行い、生活環境の改善を図ります。

③大棚地区の急傾斜地崩壊対策事業に対する負担を行い集落の保全を図ります。

④新聞紙や雑誌等の古紙類の分別収集をし、資源ごみリサイクルの促進を図り、ごみの減量化に努めます。また、環境保全の面から関係機関と連携し、車輛の放置防止やごみの不法投棄防止に努めます。

⑤ヤンバルトサカヤスデは、住民に不快感を与え生活上、大きな問題であります。引き続き一部有料により駆除用薬品を配布し駆除に努めます。

●次に少子高齢化に対応した地域社会の推進

子どもを生み育てやすい社会環境の整備、高齢者をはじめとしたすべての村民が安心して、生きが

いのある生活を送るには、健康が大切であります。そのために、少子化対策や村民の健康管理の支援を行います。

①少子化対策は重要な課題であります。引き続き延長保育や、村単独の育児助成金を支給し、子育て支援を行います。

②診療所をはじめ保健所や健康づくりリーダーなど関係機関と連携して、保健予防事業による各種検診率の向上を図るとともに、健康教育及び訪問指導の強化や個人レベルでの健康づくりの意識の高揚と、健康増進をサポートできる環境づくりに努めます。

③介護保険制度は、介護給付費の約65%を施設介護利用者が占め保険者負担の増となっている状況にあります。在宅福祉の充実を図るとともに、高齢者運動機能向上対策事業を実施し、介護予防を積極的に推進していきます。

④介護支援事業所・大和診療所等と連携を密にしながら、訪問指導や健康相談等を充実し、個々の健康意識を高め医療費の抑制に努めます。また、「鹿児島県後期高齢者医療広域連合」との連携を行い、後期高齢者対策に努めます。

⑤老人クラブへ育成補助及び各種大会の援助を行い、高齢者の社会参加を支援いたします。

⑥大和の園については、地域に信頼される施設として、入所者が受けてほしい介護福祉サービスの提供を行い、入所者が安心・安全な園生活が送れるための施設改善や健全な運営に努めます。

●人材の育成・社会教育・学校教育環境の推進

「村づくりの基本は、人づくりから」を基本に、教育環境の整備や人間性豊かな人づくりに努めて参ります。

①公民館においては、いつでも自由に生涯学習の機会が選択できるように、公民館講座を引き続き開講し、村民に親しまれるような公民館づくりに努めます。

②子どもたちに好評である「大和つ子スクール」を引き続き実施し、児童・生徒の体験活動を支援するとともに青少年健全育成を推進します。

③村民が参加できるスポーツ等のイベントを継続実施し、村民の健康増進に努めます。

④本村の児童・生徒数は、過疎化と少子化に伴って、急激な減少傾向にあります。1学級当たりの児童・生徒数が極端に少ないと、学校教育が活性化されにくく、その教育効果が十分に発揮できない場合もあります。

そこで、教育の活性化、教育効果の向上を図るため、村内の五つの中学校を一校に統合することを推進して参ります。

また、湯湾釜分校は中学校の統合時期に合わせて本校に統合し、教育効果をより高めたいと考えます。

⑤学力対策協議会への助成を引き続き行い、基礎学力の確実な定着や教職員の資質向上、児童生徒の体験活動による、生きる力の育成、確かな学力の向上に努めます。

また、平成23年度から小学校において外国語教育が完全実施される事に伴い、移行措置期間である平成21年度からALTを配置すると共に、子供たちの読書の重要性に鑑み学校図書司書を再配置致します。

⑥学校並びに集落の活性化を図るため、戸円校の里親留学制度に対する助成を行うと共に、引き続き、村全域の里親助成制度についての周知を図って参ります。

●自然と共生し、安心して住みよいむらづくり

①奄美野生物保護センターや奄美自然体験活動推進協議会等と連携し、自然保護思想の普及啓発に努めます。

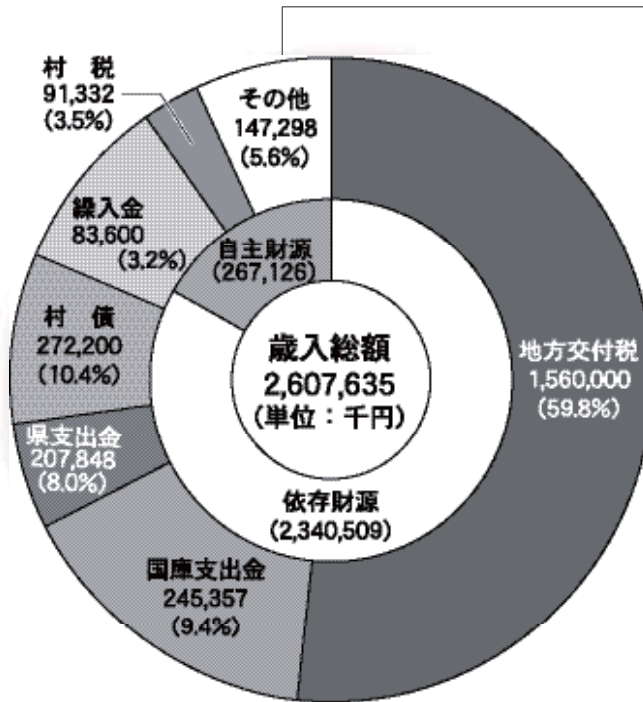
②鹿児島県・沖縄県と連携を行い、奄美群島の世界自然遺産への早期登録を目指した取組を行います。

③本村の基本理念として、自然と共生した住環境や産業振興を進め、村民が将来においても、住みやすく安心して暮らしながら、大和村に誇りと希望を持ち、村民が主役となる地域づくりを進めて参ります。

平成21年度も厳しい財政ではあります。新しい次の時代に向けての第1歩の年にするべく、これを効率的に執行し、所期の目的を達成するために、全職員一丸となつて努力し、村民とともに夢を持ち、自然にやさしい、明るく豊かなまほろば大和の創造を目指したいと考えております。

～自然と共生し，安心して 住みよい村づくりをめざして～

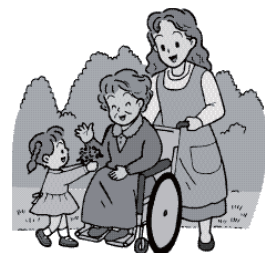
26億763万5千円



- その他の内訳
- 分担金及び負担金 1,612
 - 使用料及び手数料 38,157
 - 諸収入 31,696
 - 地方譲与税 30,828
 - 地方消費税交付金 13,773
 - 財産収入 10,727
 - 繰越金 10,000
 - 自動車取得税交付金 8,206
 - 利子割交付金 488
 - 地方特例交付金 1,183
 - 寄附金 2
 - 配当割交付金 256
 - 株式等譲渡所得割交付金 120

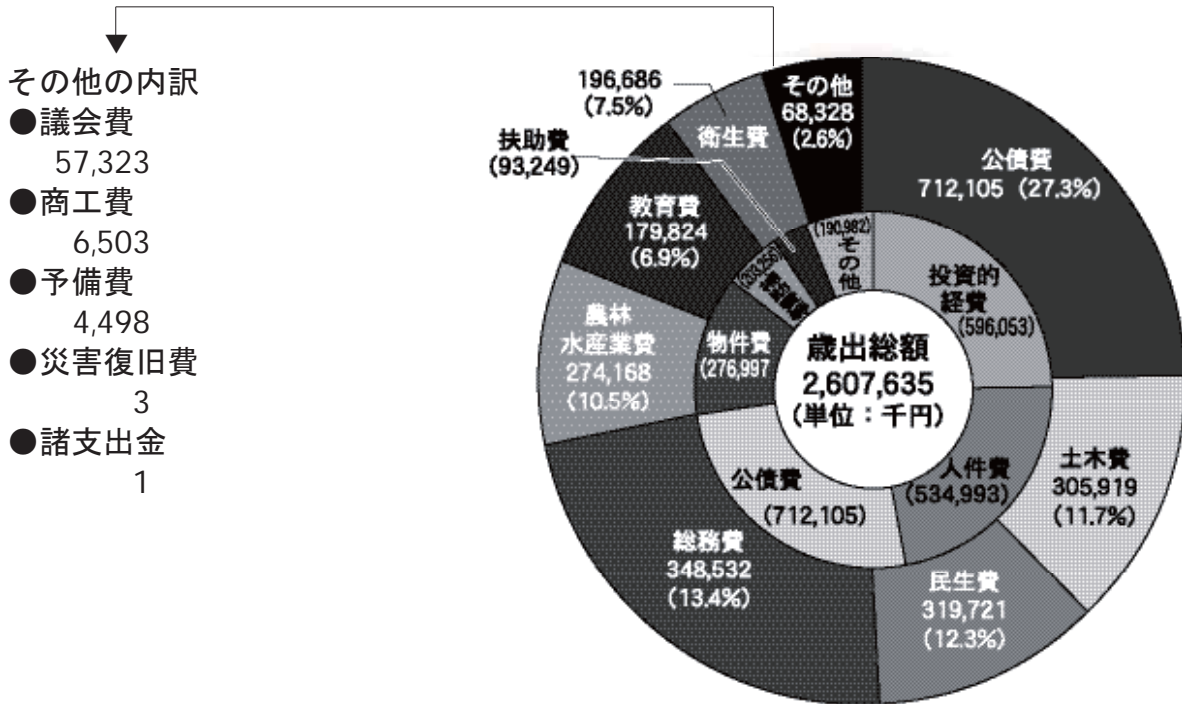
平成21年度特別会計予算

| 会計区分 | 予算額 |
|---------|-------------|
| 簡易水道事業 | 6,287万2千円 |
| 国民健康保険 | 2億9,590万1千円 |
| 大和診療所 | 9,279万3千円 |
| 老人保健 | 46万9千円 |
| 介護保険 | 2億7,465万5千円 |
| 集落排水事業 | 4,688万7千円 |
| 大和の園 | 1億8,868万0千円 |
| 後期高齢者医療 | 1,743万1千円 |



平成21年度当初予算

一般会計予算総額



- その他の内訳
- 議会費 57,323
 - 商工費 6,503
 - 予備費 4,498
 - 災害復旧費 3
 - 諸支出金 1



ようこそ大和村へ

新しい先生方のご紹介

教職員の人事異動により、15名の先生方が大和村の学校に赴任されました。

村民のみなさんよろしくお願ひします。

大和小中学校

西村 禎文(校長)

山田 克美(小学校教諭)

西尾 裕里子(小学校講師)

永 綱 智也(事務職員)

永 田 龍一(中学校教諭)

岩 元 壽一(中学校講師)

新 盛 樹里(中学校講師)

大和小中学校

霧 島 一 浩(校長)

重 山 琴 絵(小学校教諭)

吉 永 聡 志(中学校教諭)

名音小中学校

神 田 麻 里(小学校教諭)

下 赤 真 一(中学校教諭)

今里小中学校

稲 澤 弘 久(校長)

帖 佐 成 大(小学校教諭)

田 崎 奈 香 代(小学校講師)

児童手当の現況届について

●現況届

児童手当等を受けている方は、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。

この届は、毎年6月1日における状況を記載し、児童手当等を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。

この届の提出がないと、6月以降の手当てが受けられなくなりますので、ご注意ください。

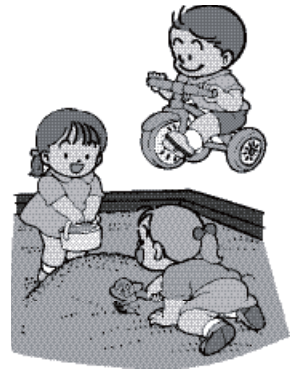
●現況届に必要な添付書類等

*健康保険被保険者証の写し等

請求者が被用者(サラリーマン等)である場合に提出

*前住所地の市区町村長が発行する児童手当用所得証明書

大和村に平成21年1月1日に住所が無かった場合に提出



●その他、必要に応じて提出する書類があります。

※6月上旬に郵送される現況届に必要な事項を書いて6月30日(火)までに大和村役場住民税務課へ提出してください。

【お問い合わせ先：大和村住民税務課】

電話0997-57-2111

新しい防災無線戸別受信機を 設置します

戸別受信機は、デジタル対応のものに全世帯交換します。

6月から9月までの期間に、各ご家庭を訪問して新しい戸別受信機を設置します。

(受信状況が悪い場所については、アンテナ設置工事を行うことがあります。)

ご協力お願いいたします。

1 工事業者 エコ電子工業株式会社

(工事業者は、大和村の許可書を携帯しています。)

2 お問い合わせ先 総務企画課0997-57-2111

平成21年度教科書展示会について

現在、小学校、中学校、高等学校で使用されている教科書の展示会が、左記のとおり開催されることをお知らせいたします。

1 開催時期 平成21年6月19日(金)

～平成21年7月2日(木)

2 開催場所 奄美市立名瀬小学校

3 お問い合わせ先 大和村教育委員会

0997-57-2154

行政に対するご相談は、 行政相談員へ

平成21年4月1日付けで今田謙治さんが、行政相談委員（総務大臣委嘱）に委嘱されました。

行政相談委員は、主に「国の役所の仕事について苦情や意見・要望があるか、どこに相談してよいか分からない」といった相談を受けて、中立・公正な立場からその処理を図っています。

例えば、道路、登記、税金、年金、郵便、労働などの問題でお困りの方は、お気軽に相談ください。

なお、相談は、秘密を守り無料です。

行政相談委員の連絡先

行政相談委員／今田 謙治
住所／大和村思勝3 4 6 番地
電話番号／0997-57-2927

中山間地域等直接支払制度交付金事業の 取組みについて

1 概要

この制度は農用地で農業生産条件が不利で、耕作放棄のおそれ大きい中山間地域等において、農業生産活動の維持や多面的機能を確保するための取組みに対して、交付金を支払う制度です。この制度の対象となる福元地区で平成12年度から継続して事業を実施しています。

集落協定変更に伴い、平成20年7月8日に集落協定の変更認定を受け、急・緩傾斜における耕作放棄地の発生防止に取り組んでいます。福元集落は、傾斜度が畑で8度から15度未満の緩傾斜地と認定され、年間10アールあたり3,500円の交付金が5年間（平成17年度～21年度）支給されます。

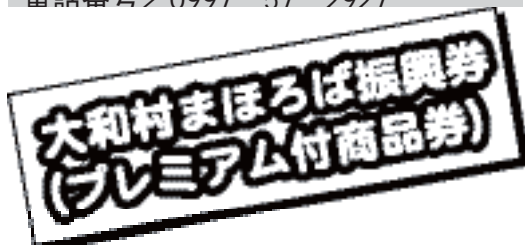
2 集落協定の締結状況

| 名 称 | 代 表 者 名 | 変 更 認 定 日 | 協 定 戸 数 |
|------|---------|-----------|---------|
| 福元集落 | 蔵 秀 生 | 平成20年7月8日 | 13戸 |

3 対象農用地面積及び交付金

| 面 積 | 交 付 金（年間） |
|----------|-----------|
| 135,799㎡ | 475,296円 |

.....



を販売しています！

●大和村では、村内商店の売り上げの増加を図り、村の活性化及び村民生活の向上に寄与することを目的として、20%のプレミアム（割り増し）をつけた村内共通商品券「まほろば振興券」を販売しています。500円券が12枚綴りの1冊を5千円で購入することができます。（5千円で6千円分の買い物ができます）

●「まほろば振興券」の購入は、1世帯3万円分（6冊）までで、役場総務企画課で購入することができますが、集落事務嘱託員に申し込むこともできます。

●「まほろば振興券」の販売にあたり村内の取扱店も募集していますので、まだ登録されていない事業所の方はお急ぎ登録されますようお願いいたします。

●期間終了後、おたのしみ抽選会を実施しますので、お手元の「抽選券控え」は捨てないようお願いいたします。

●ご不明の点は、役場総務企画課までお問い合わせ下さい。

TEL 0997-57-2111

第49回 春季ナイターソフトボール大会

4月20日～28日迄の7日間大和小・中校庭にて、第49回春季ナイターソフトボール大会が行われ、熱戦が繰り広げられました。途中雨などの天気心配もありましたが順調に進行され、A級大棚Aチーム、B級名音チームがチーム一丸となって優勝の栄冠を勝ち取りました。

A級優勝 大棚Aチーム
最優秀選手賞 杉島 勇選手

B級優勝 名音チーム
最優秀選手賞 重村 大剛選手



「ふるさと納税」へご協力を

●昨年スタートした「ふるさと納税制度」では、多くの方から貴重なご寄附をいただき、ありがとうございました。本年度も引き続き県と一体となって「かごしま応援寄附金」を、また、村独自で「まほろば大和応援寄附金」に取り組みますのでご協力をお願いいたします。

●「かごしま応援寄附金」とは、県と市町村とが一体となって協議会を設立し、県外に、郷土・鹿児島への応援寄附を募る取り組みです。寄附は、鹿児島県出身者に限らず、鹿児島を応援したいという方であれば、どなたでもでき、また、その額は、いわゆる「ふるさと納税制度」により、課税所得等に応じて個人住民税等の軽減を受けることができます。

いただいた寄附金の4割が県の施策に、6割が市町村の施策に活用されます（県内の全市町村数と人口で按分）。その際、大和村を指定していただきますと、寄附金の6割が大和村へ納入されますので、寄附をされる場合は、ぜひ「大和村」と指定されますようお願いいたします。

●「まほろば大和応援寄附金」とは、村独自の取り組みで、県の協議会を通さず、直接大和村への寄附を募る取り組みです。その場合は寄附金の全額が大和村へ納入されます。

●村では納めていただいた寄附金を、福祉・教育・産業振興・定住促進等の施策に大切に活用したいと考えておりますので、「ふるさと納税」制度についてのご理解とご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ】

「かごしま応援寄附金」のことは

鹿児島県庁総務部財政課ふるさと納税班（TEL 099-286-2177、FAX 099-286-5512）

「まほろば大和応援寄附金」のことは

大和村役場総務企画課（TEL 0997-57-2111、FAX 0997-57-2161）

こせきの窓

| | |
|-----------|--------|
| (5月1日現在) | |
| 人口 | 1,792人 |
| 男 | 845人 |
| 女 | 947人 |
| 世帯 | 896戸 |

およろこび

平成21年3月1日から4月30日
までに届けられた方です。

杉島 大翔^{やまと}
母 奈緒 (大 棚)

すこやかに育ってください。

ご冥福をお祈りします

中田ヨシ子様 (大 棚)
森山カシ子様 (大 棚)
宮田忠子様 (大 棚)
児玉永伯様 (大 棚)
伊藤先子様 (大 棚)
6158589579
今大里 (大 棚)

香典返しお礼

*次の方から、村社会福祉協議会
へ香典返しとして、ご寄附をいた
だきました。

中田るみ子様 (故) 中田ヨシ子
森山博勝様 (故) 森山オカナ
宮田カシコ様 (故) 宮田 忠郎

明るい選挙標語を募集します。

大和村選挙管理委員会、大和村明るい選挙推進協議会では、平成21年度明るい選挙推進標語の募集を行います。採用された作品は、啓発用ポスターや立看板などの啓発資材に広く活用させていただきますので、多数の皆様からの応募をお待ちしています。

平成21年度明るい選挙啓発標語募集要項

1 趣 旨

選挙は、政治を私たちに代わって任せる人を選ぶ大切なものです。私たちの生活が豊かで楽しいものにするには、明るい正しい選挙が行われなければなりません。今後行われる各種選挙における明るい選挙推進の一環とし標語を募集します。

2 応募規定

- (1) 内 容 明るい選挙を押し進めることを表す標語
- (2) 応募資格 大和村民(年齢は問いません)
- (3) 募集期間 平成21年5月18日から平成21年6月30日まで
- (4) 応募上の注意
 - ① 応募作品は、各種選挙において使用させていただきます。
 - ② 一人何点でも応募できますが、自作で未発表のものに限ります。
 - ③ 学校の児童生徒は、学校を通じて応募してください。



3 応募方法

ハガキ、封書、FAX、電子メールによって応募ができます。
作品(作品についての簡単な説明)、氏名(ふりがな)、住所、年齢、電話番号を明記の上応募してください。

4 応募先

大和村選挙管理委員会事務局

- (1) ハガキ、封書 〒894-3192 大和村大和浜100番地
- (2) FAX 57-2161
- (3) E-Mail senkyo@vill.yamato.lg.jp (左のアドレス上の“l”は‘エル’です。)

5 審査及び審査結果の発表

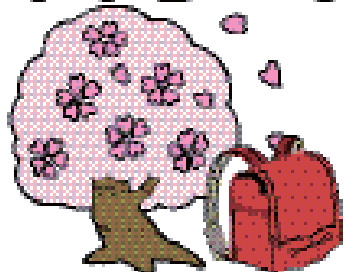
大和村選挙管理委員会及び大和村明るい選挙推進協議会において、審査します。
小学生・中学生の部、一般の部別に最優秀賞1点、優秀賞2点を選考します。
審査結果の発表は、村広報誌及びホームページ上にて行います。

6 応募上のお問い合わせ先

大和村選挙管理委員会 TEL0997-57-2111 内線59までお問い合わせください。

2009

入学式



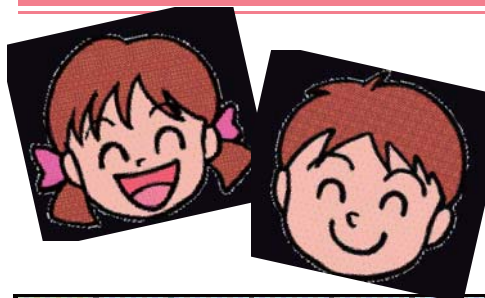
ピカピカ年生

4月6日に、村内各・小中学校で入学式が晴れやかに行われました。

式では、大勢の集落民や来賓・保護者の見守る中、真新しい制服を身につけた新入生が緊張した表情で参加していました。

※村内の入学生は次のとおりです。

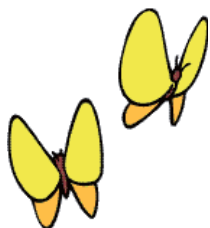
| 学校 | 大和 | 分校 | 大棚 | 名音 | 今里 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 小 | 5 | 2 | 5 | 4 | 2 | 18 |
| 中 | 10 | | 5 | 1 | 1 | 17 |
| 計 | 15 | 2 | 10 | 5 | 3 | 35 |



大和校



大棚校



今里校



名音校